

平成24年度 企業間等連携支援事業（Aタイプ） 青森県企画政策部人づくり戦略チーム（青森県）



※青森県では、“人は青森県にとっての「財（たから）」である”という基本的考え方から、「人材」を「人財」と表しています。

「奥入瀬サミット2012開催事業」

【事業目的】

本県そして我が国が生産年齢人口の減少に対応し、持続可能な地域づくりを進めていくためには、滞在力を秘めた女性の高いポテンシャルの活用をめざし、女性の人財育成を進めていくことが大変重要である。

他方、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故より、本県観光産業は大きな打撃を受けたところである。特に、本県最大の観光地である十和田湖・奥入瀬溪流への影響は深刻で、極めて厳しい状況が続いている。

そこで、全国でも指折りの景観を誇る十和田湖・奥入瀬溪流において、県内及び国内外の女性経営者をはじめ意欲あふれる女性をメインターゲットとするセミナー「奥入瀬サミット2012～知、癒しと美 十和田湖3days～」を開催し、女性の人財育成、業界の垣根を越えた人財育成の気運隆盛、「意欲あふれる女性のセミナー」と言えば十和田湖・奥入瀬溪流」と言われるようなセミナーツーリズムの振興、そして十和田湖・奥入瀬観光の復興をめざすものである。

【事業実施状況・成果】

日程：平成24年9月7日（金）～9日（日）
場所：星野リゾート奥入瀬溪流ホテル
参加者）県内外の女性経営者等55名
一般参加者（一般開放部分のみ参加者）約120名

【講演概要】

- ①株式会社星野リゾート 代表取締役社長 星野佳路氏
テーマ「仕事が楽しい環境をつくり出す
～勝ち続ける組織への模索～」
概要：観光産業が抱える課題、大きなビジョンを掲げることの重要性、会社と社員によるビジョンと価値観の共有などについて講演
- ②株式会社マザーハウス 代表取締役 山口絵理子氏
テーマ「自分思考 ～一歩踏み出す勇氣～」
概要：バングラデシュで起業してからこれまでの歩み、自分の目で見て自分で考え判断することの重要性などを講演
- ③宇宙航空研究開発機構 教授 川口淳一郎氏
テーマ「『はやぶさ』が挑んだ人類初の
往復の宇宙旅行、その7年間の歩み」
概要：どう新しいアイデアを生み出していか。という話や大きな目標を掲げることの重要性などについて講演
- ④キャスター 安藤優子氏
テーマ「報道の現場から」
概要：女性が報道の現場で働くことの難しさや、それをどうやって乗り越えてきたのか、といった体験談、これからの生き方、働き方などについて講演

【今後予想される事業効果】

- (1) 今回参加した55名の女性経営者等のネットワーク化、今後の新たなビジネス展開の可能性創出
- (2) 超一流講師の講演や、多彩な分野で活躍する県内外の女性同士の交流による、参加者の仕事に対するモチベーションの向上
- (3) 十和田湖・奥入瀬溪流におけるセミナーツーリズムの振興と観光産業の復興